

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：農林水産業費 項：農業費 目：園芸特産物対策費

事業名 高校生花いけバトル春の全国選抜大会開催費負担金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

農政部 農産園芸課 花き係 電話番号：058-272-1111 (内 2866)

E-mail：c11423@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 12,800 千円 (前年度予算額：12,800 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	12,800	0	0	0	0	0	0	0	12,800
要求額	12,800	0	0	0	0	0	0	0	12,800
決定額	12,800	0	0	0	0	0	0	0	12,800

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

県では平成26年10月に「花きの振興に関する条例」を制定し、条例に基づき翌27年11月に「清流の国ぎふ花き振興計画」を策定した。

本計画では、県民の生活のあらゆる場面において花きが活用され、県民一人ひとりに来県者を花きでおもてなしする心が育まれるよう、様々な施策に取り組むこととしている。

その一つとして、これまで花との接点が希薄だった若年層を対象に、花を生けるといふ所作を通じて花への親しみの増幅と花文化への興味の高揚を促し、ひいては出場者が花き振興の担い手となり、県民の消費拡大へとつながるよう、高校生花いけバトル春の全国選抜大会を開催する。

(2) 事業内容

- ・「春の全国選抜大会」を開催し、定番化。
- ・全国各地の予選会に審査員を派遣し、独自の視点から全国大会にふさわしい学校を18校選抜。
- ・事業主体は、花き産業界、花き文化団体、行政、教育機関で構成される清流の国ぎふ花き戦略会議。

ア. 高校生花いけバトル～春の全国選抜大会～の開催〔11,300千円〕

第2回の大会を開催し、定番化を図る。

時 期：令和4年3月中・下旬の土曜もしくは日曜

場 所：花フェスタ記念公園プリンセスホール雅

参加校：令和3年度の全国高校生花いけバトルの地区予選大会から、岐阜県大会独自の視点により18校18チームを選抜。

イ. 審査員の派遣及び選考委員会の開催〔1,500千円〕

・全国各地で開催される高校生花いけバトルの大会（地区予選等）に審査員を派遣し、採点を行う。

・選考委員会は、審査員の採点を参考に岐阜大会にふさわしい学校を選抜する。

※高校生花いけバトル全国大会

香川県が平成29年8月から毎年全国大会を開催しており、令和元年で第3回の開催となった。

＜高校生花いけバトルの主なルール＞

・同じ高校の生徒2人1組でチームを編成し、ステージ上で対戦。

・対戦するチームが同時に5分間で花をいけ、花かざりの美しさや所作を観客、審査員が評価。

・観客の評価点数に審査員の評価を加え勝者を決定。勝ち抜き戦により優勝者を決定。

＜岐阜県での高校生花いけバトル開催実績＞

・平成28年8月 岐阜県内6校10チーム

・平成29年8月 東海地域11校16チーム

・平成30年8月 東海地域13校24チーム

・令和元年5月 県内3校を含む全国の11校11チーム

・令和元年8月 東海地域11校24チーム

・令和2年10月 県内5校14チーム

（3）県負担・補助率の考え方

・花きの活用により県民の健康で心豊かな生活の実現を目指す県条例の目的に沿った内容で、今後の消費拡大が期待できる若年層を対象としたものであることから、県の参画が妥当である。

（4）類似事業の有無 無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
負担金	12,800	高校生花いけバトル春の全国選抜大会開催費負担金
合計	12,800	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「清流の国ぎふ花き振興計画」の花きの文化の振興に位置づけられる

(2) 国・他県の状況

香川県が平成 28 年 2 月に地元高校生を対象に開催したのち、全国大会を毎年 8 月に開催。

(3) 後年度の財政負担

花き文化の振興を担う高校生の活躍の場を設けるため、引続き県が負担する。

(4) 事業主体及びその妥当性

清流の国ぎふ花き戦略会議は、花き産業・文化・教育の各方面の代表者で構成されており、花きに関わるあらゆる視点で本行事を企画できるとともに、ぎふフラワーフェスティバルなどの開催実績を有することから、妥当である。

事業評価調書

新規要求事業
 継続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

・県民が花きの文化に親しみ、生活に花きを取り入れるなど、県民の花きの購入及び活用する機会を増やす。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前	指標の推移	現在値	目標	達成率
家計調査※ (切り花) ※	9,006 円 (H27)	8,019 円 (H30)	8,270 円 (R1)	10,665 円 (R4)	77.5%
花き輸出額	1,335 千円 (H26)	12,856 千円 (H30)	50,836 千円 (R1)	100,000 千円 (R2)	50.8%

※総務省「家計調査」の岐阜市、2人以上の世帯の支出額

○指標を設定することができない場合の理由

(前年度の取組)

- ・高校生花いけバトル～岐阜県大会～を10月3日に花フェスタ記念公園にて開催し、5校14チームのエントリーがあった。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染予防の観点から無観客での開催となったが、動画配信サイトを活用したライブ配信により大会を全国に発信した。

(前年度の成果)

- ・高校生高校生花いけバトル～岐阜県大会～をライブ配信したことで、様々な世代に新たな花き文化を発信することができた。
- ・岐阜県産の花きを1/3以上使用することとし、県産花きのPRと生産振興を図ることができた。

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い、△：必要性が低い 	
(評価)	○ 高校生花いけバトルを通して、花きに親しむ機会をつくることにより主に若年層を中心とした県民の花きへの活用が促進されるだけでなく、県産花きをPRすることができる。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている、△：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価)	—
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている、△：向上の余地がある 	
(評価)	○ 企画運営者と連携して事業を実施することにより効率化が図られている。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 <p>事業をより効果的に進めていくためには、関係機関・団体が連携し一体となった取り組みを展開していかなければならない。</p> <p>また、先行して夏の大会を実施している香川県との連携も必要である。</p>

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか <p>岐阜県花きの振興に関する条例、清流の国ぎふ花き振興計画に基づき、花き関係団体と連携し、県民の花き消費を拡大するとともに、県内花き生産者の経営安定化により安定的に花きが供給できる体制を維持する。</p>

他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【○○課】
組み合わせる理由や期待する効果 など	